

肌色 の 青春

■ chapter②

2

寝取られ
注意



無理
するな!!

寝取られ
注意



The background of the page is a repeating pattern of various styles of sunglasses, including aviators, wrap-around styles, and classic frames, all rendered in white outlines against a dark grey background.

この物語はNER要素を
多く含んでおります
苦手な方はご注意下さい。

肌色の青春

chapter2



②

高井唯人



N県にある
H島

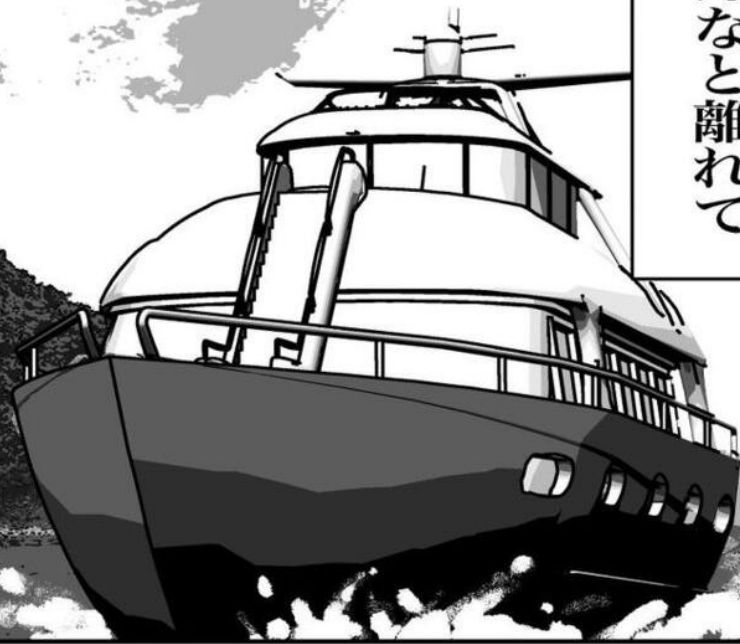


女の子6人
男は俺1人

子供は7人だけ

俺は夢のために
みんなと離れて

一人
島の外の高校に
進学した



俺と入れ変わる
ようにして

黒崎という男が
島の学校に入学
してきた



俺はこの時
まだ
知らな
かったんだ

この男の
恐ろしさを
……





前向きに
なれた

いいんだ
藍の言葉の
おかげで



絶対に
いないんだよ

空の
代わりなんて



しかし独り暮らしって
寂しいものなんだな

島では
寂しいなんて
感じた事なかった
からなあ



今頃
皆んな
何して
るの
かなあ



あね
茜は
昼寝中かな

普段元気が
良い分
はしゃいだ後は
人一倍
よく寝る
奴だからな

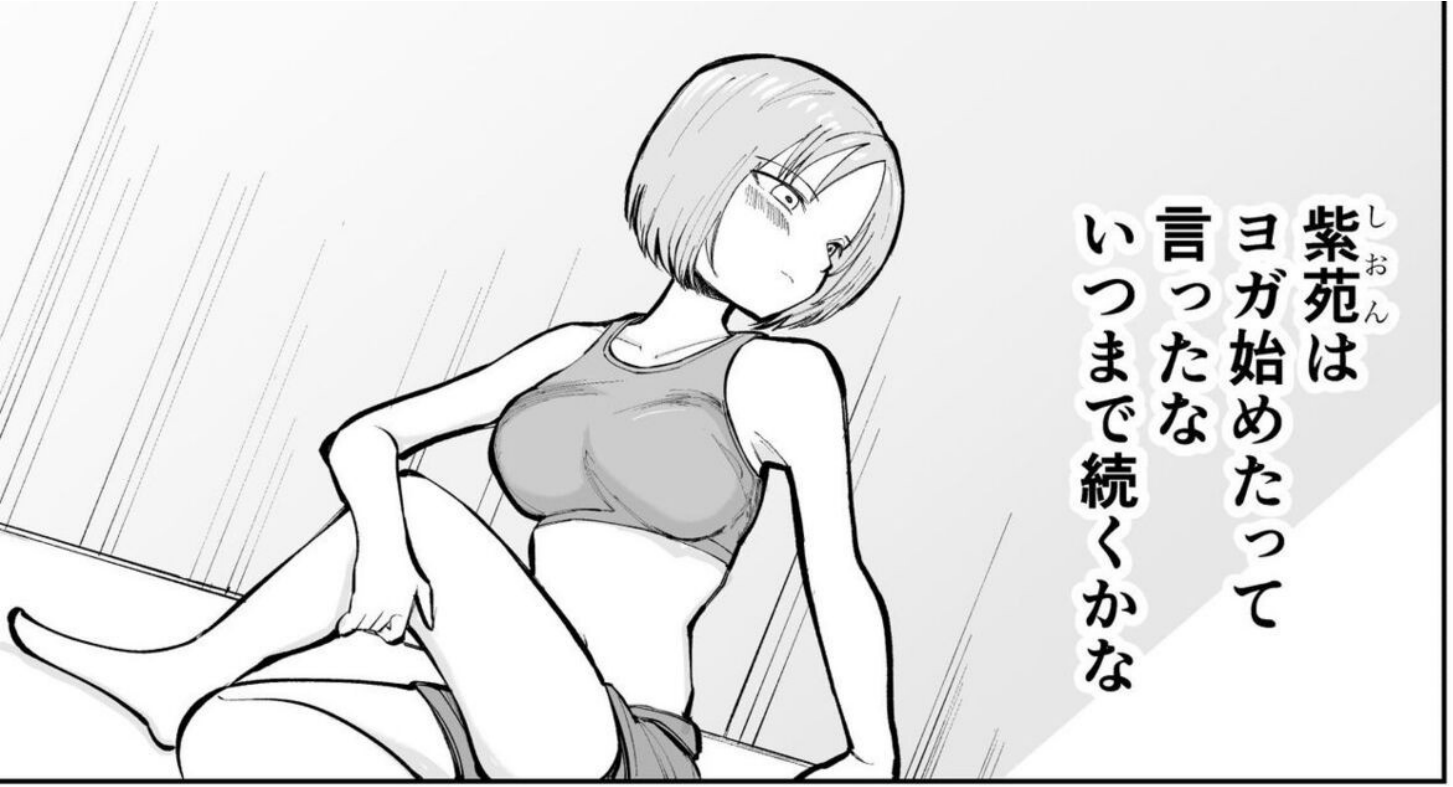


もえぎ
萌黄は
漫画描いて
いるかな？

漫画家
目指して
いるんだもんな



きり
翠は
両親の仕事の
手伝い
してるかな？

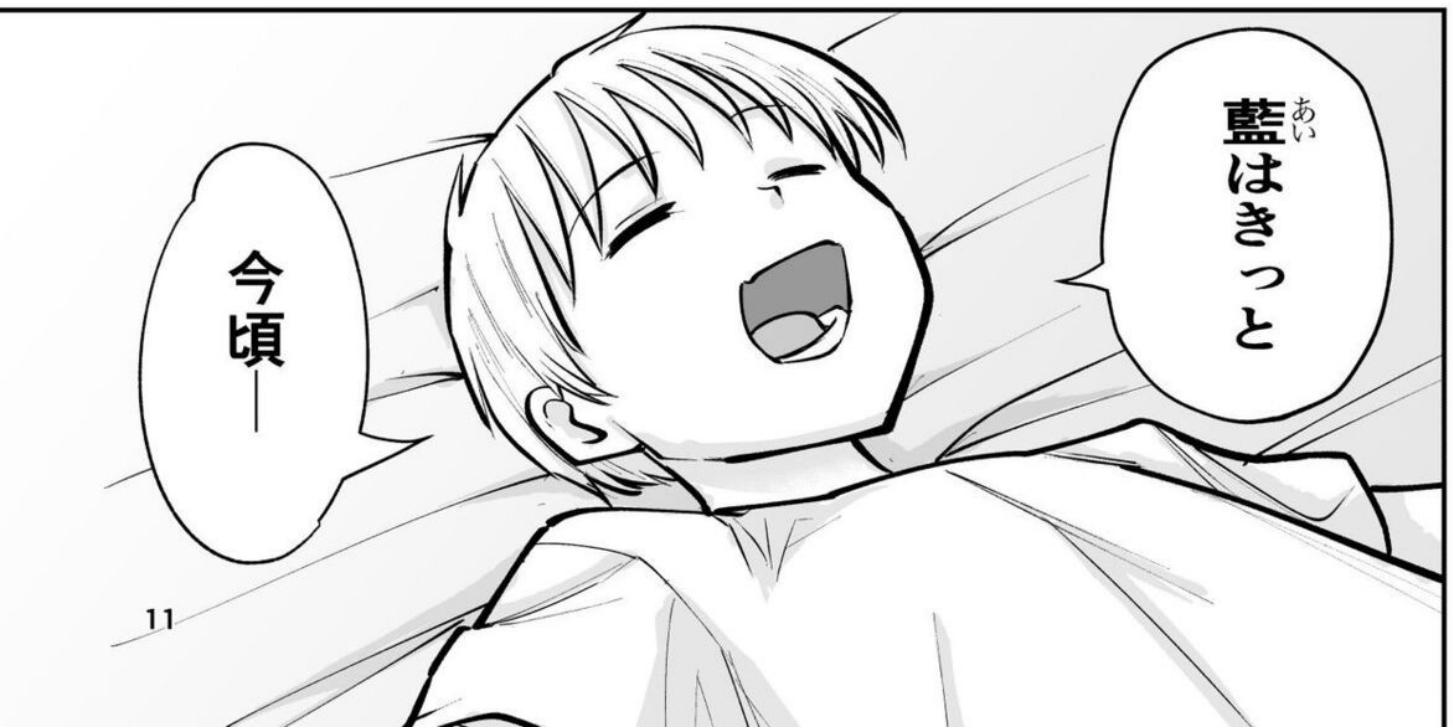


紫苑^{しおん}は
ヨガ始めたって
言ったな
いつまで続くかな



橙^{ゆず}は
得意のお菓子
作りかな

橙^{ゆず}の作った
チョコパイが
食べたくなってきた



藍^{あい}はきつと

今頃――





は？何で俺
そんな事
考えた？

ありえるわけ
ないだろう……

だん



おぼ



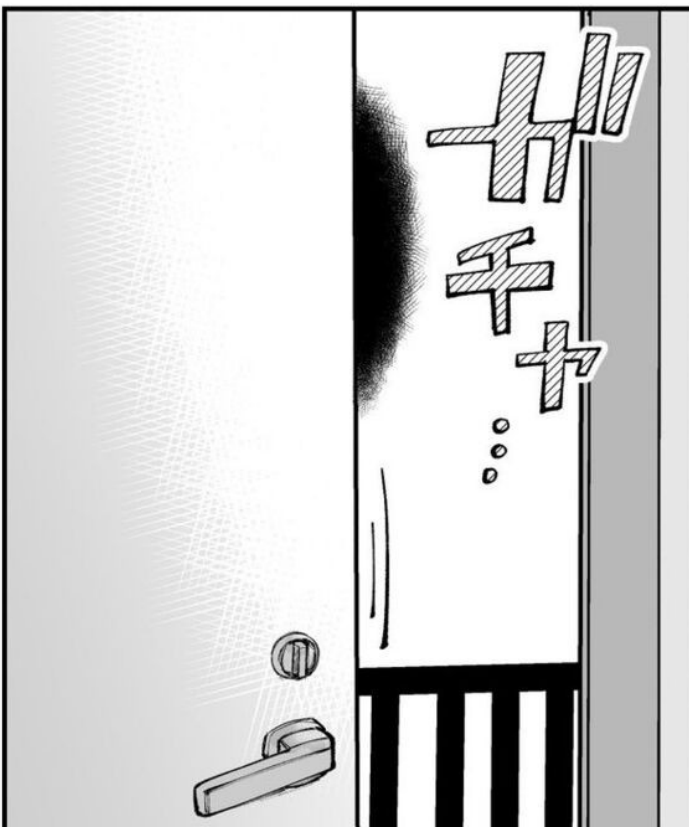
未だに
水野に言われた
あの言葉を
気にして
いるのか……？

春日井が
島から
こっちに来たように
こっちから
島の学校に
行った人がいるんだよ



黒崎龍司

すつごい
ヤリチンなの





先日助けて頂いた
カツオです

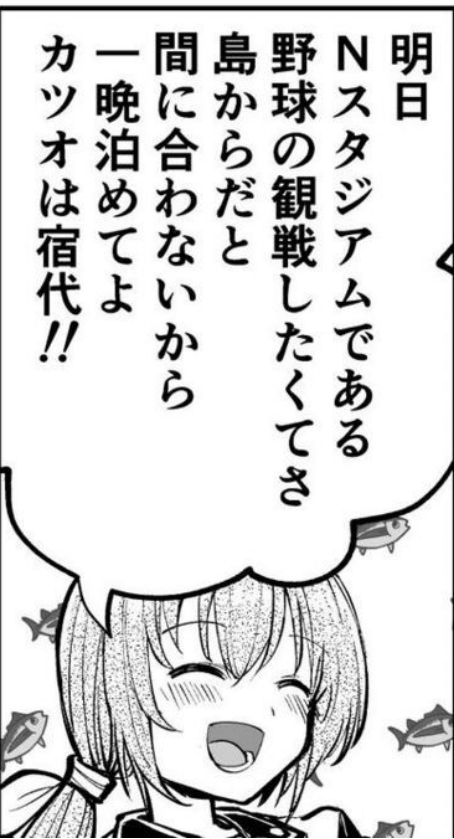
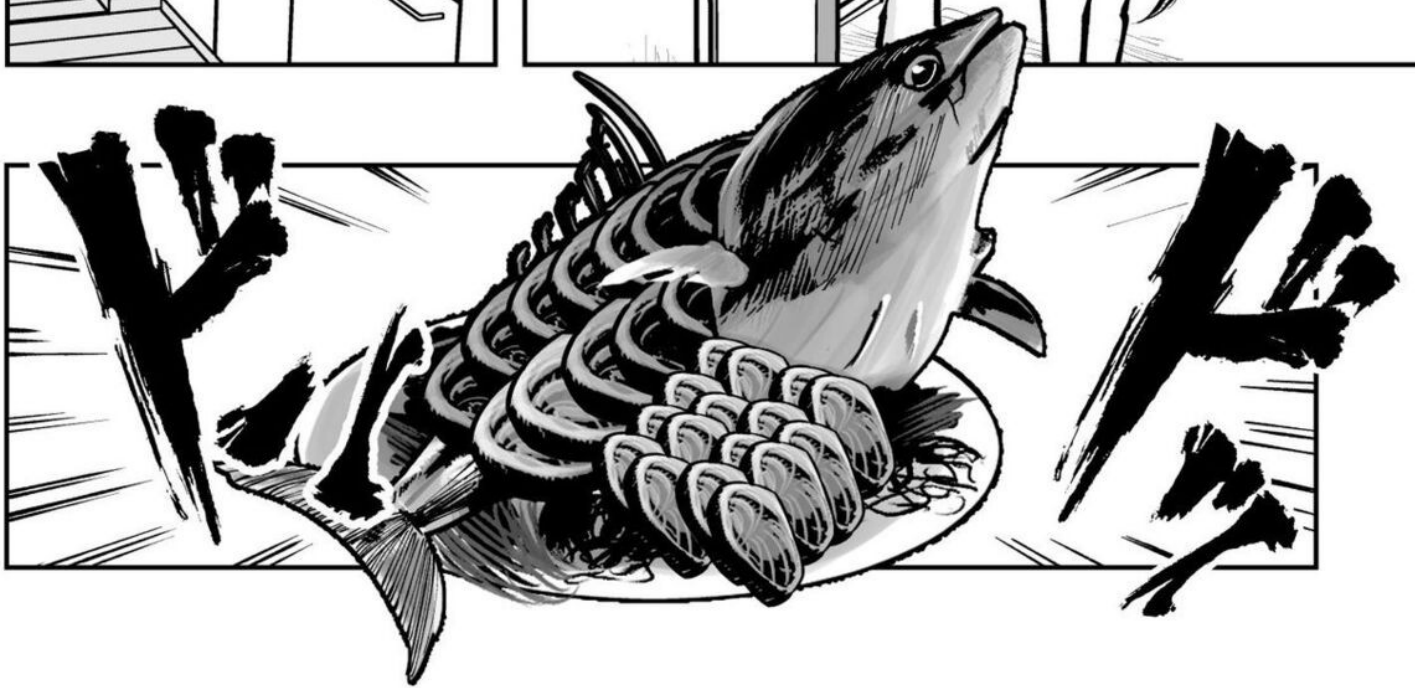
恩返しに
参りました

©川口ひろゆき



つってね

久しぶり
空！

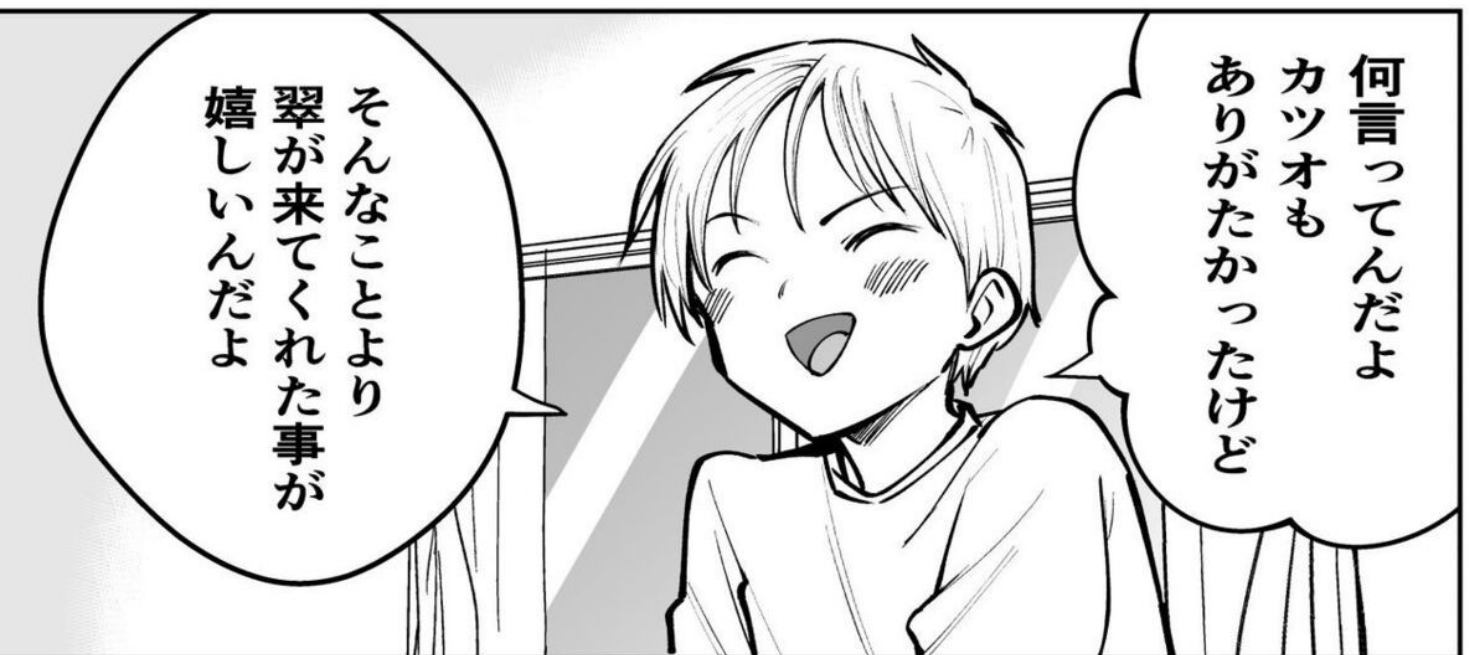


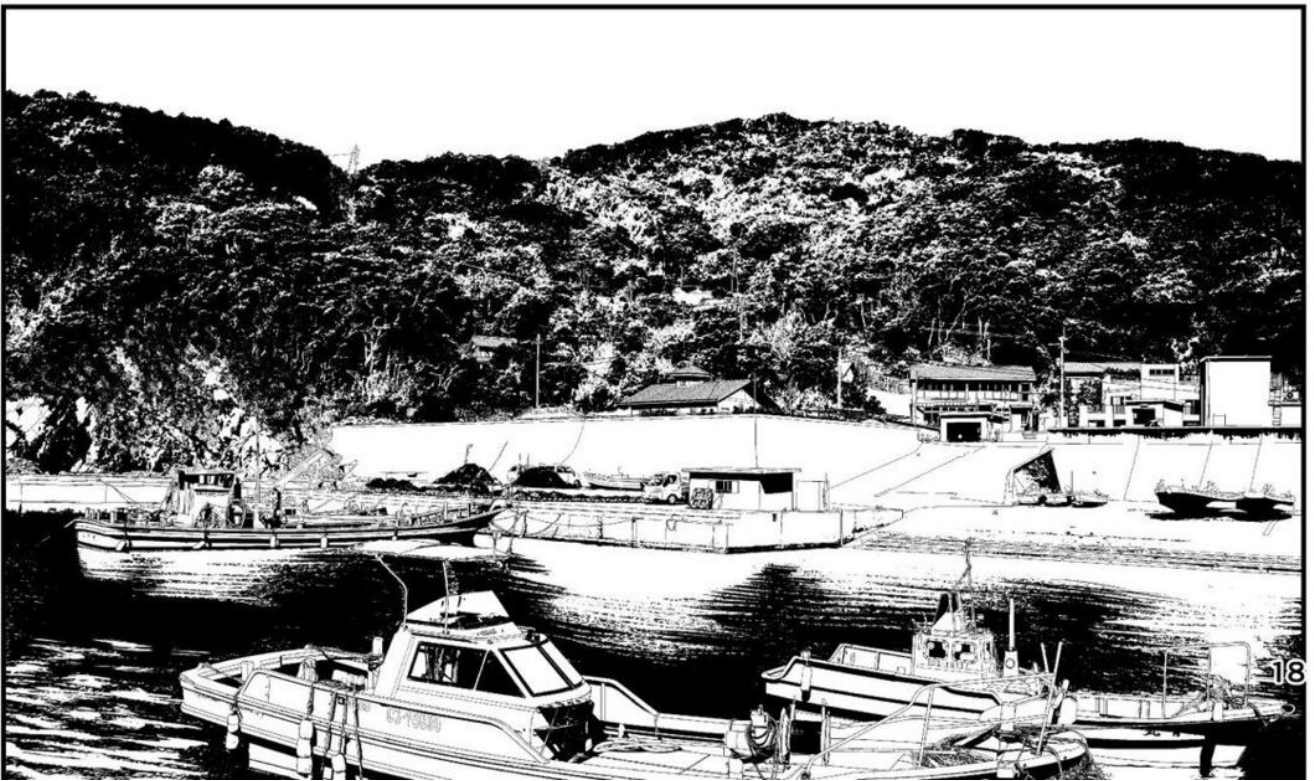
明日
Nスタジアムである
野球の観戦したくてさ
島からだ
間に合わないから
一晩泊めてよ
カツオは宿代!!



良い鰹だろ
親父の船が
今朝引き揚げた

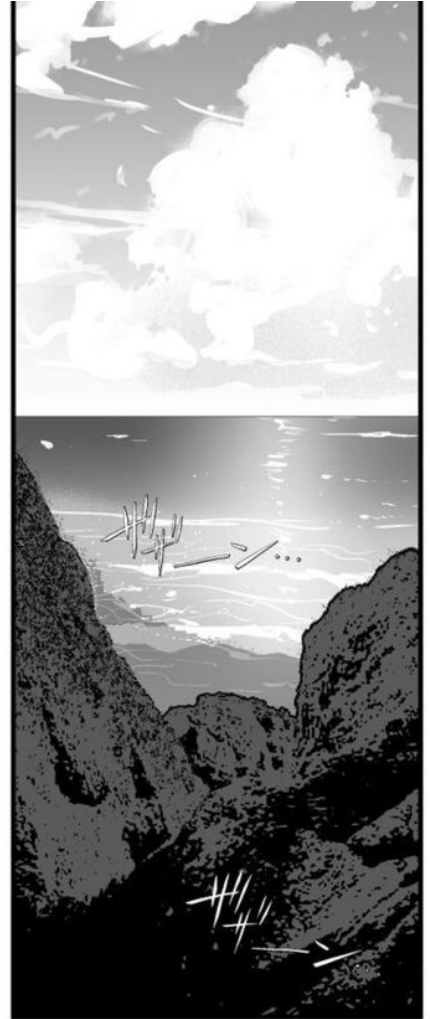
うまー!







今頃 翠
向こうに
着いたかな？



野球じゃなくて
空が



気になるなら
茜もついて
行けば
良かったじゃん

私
野球に興味
ないもん



べ、別に
気にしてない
あんな奴





すごい
島だったらこの時間
もう真っ暗なのに

な！
俺も最初は
驚いたよ



あらら？
もうすっかり
都会人？

そういう
わけじゃ




あ、ゴメン、
また憎まれ口
叩いちゃった

そんな事言うつもりで
来たわけじゃないのに



何言ってるんだよ



今更
そんな事
気にするかよ



小さい頃なんて
殴り合いのケンカ
した仲だろ



してないよ



覚えてないか

子供だった
もんな



そうじゃない

...

私が一方的に
かなり散らして
アタってただけ

空はたったの一度も
殴り返してこなかった

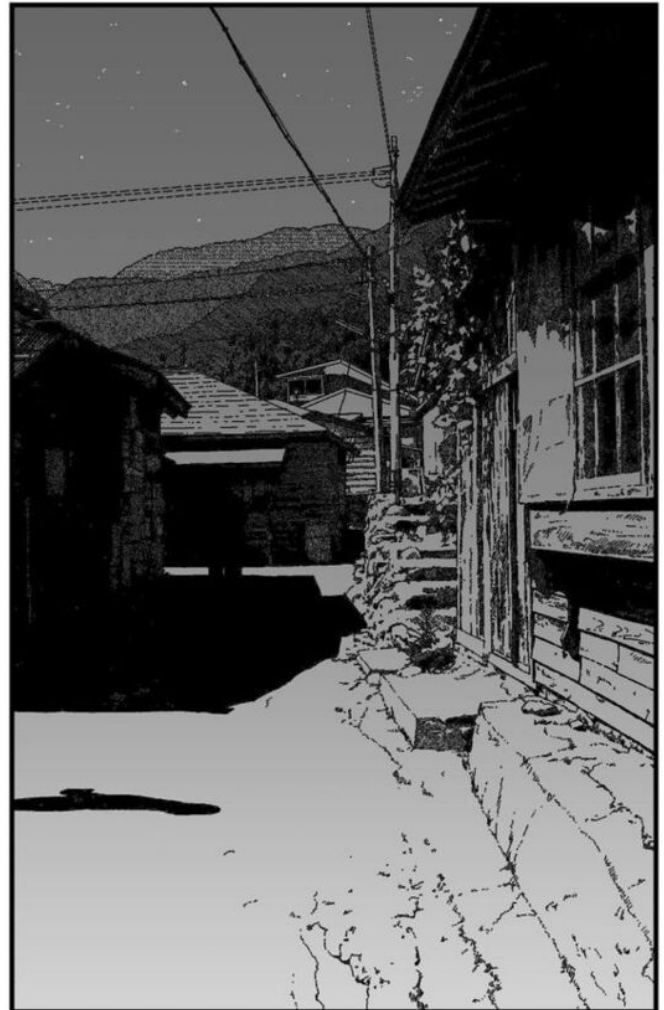


なめやがって

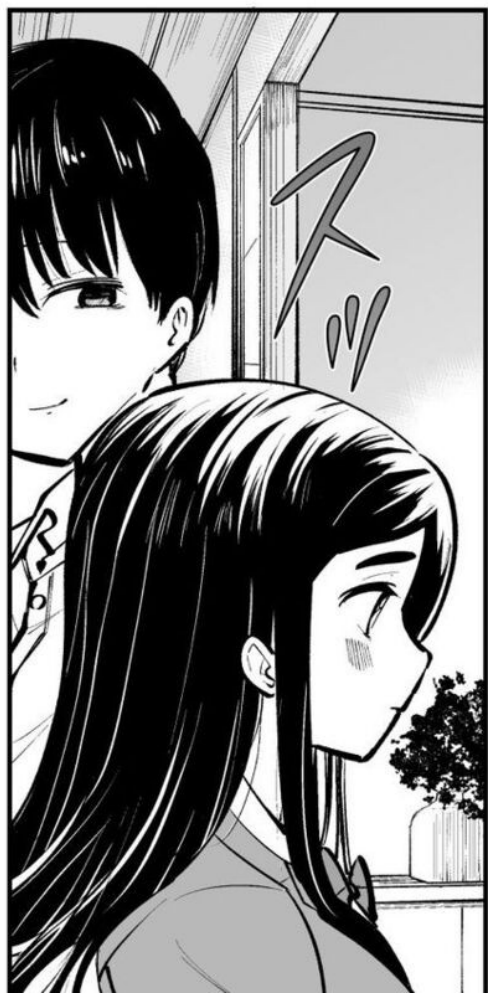
女扱い
するんじゃないねー















何見てるんだ?



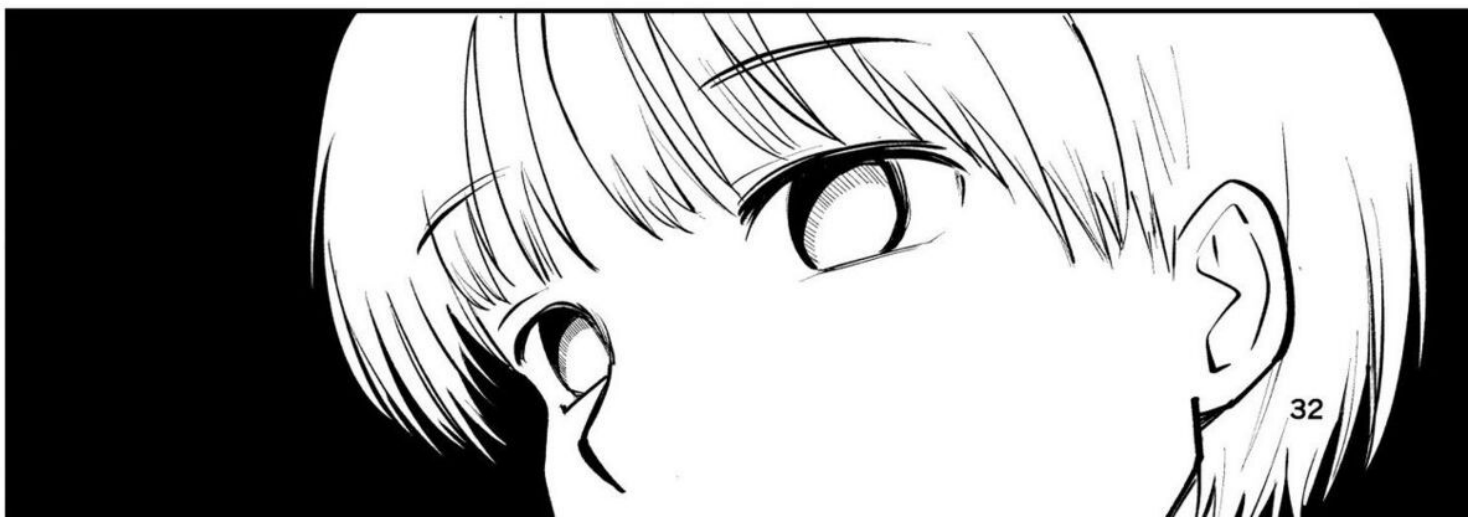


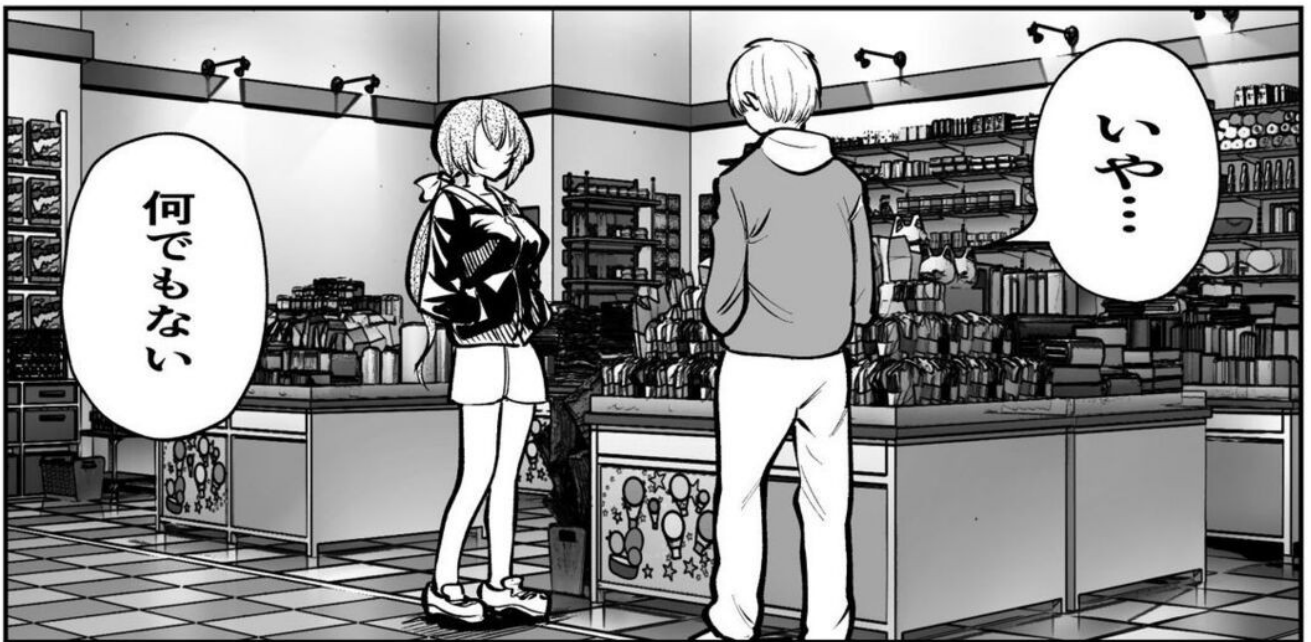
欲しいなら
買ってあげ…



するんじゃない!!

女扱い





この時
なんて
言えたら

違う結末に
なつて
いたのか
だらうか

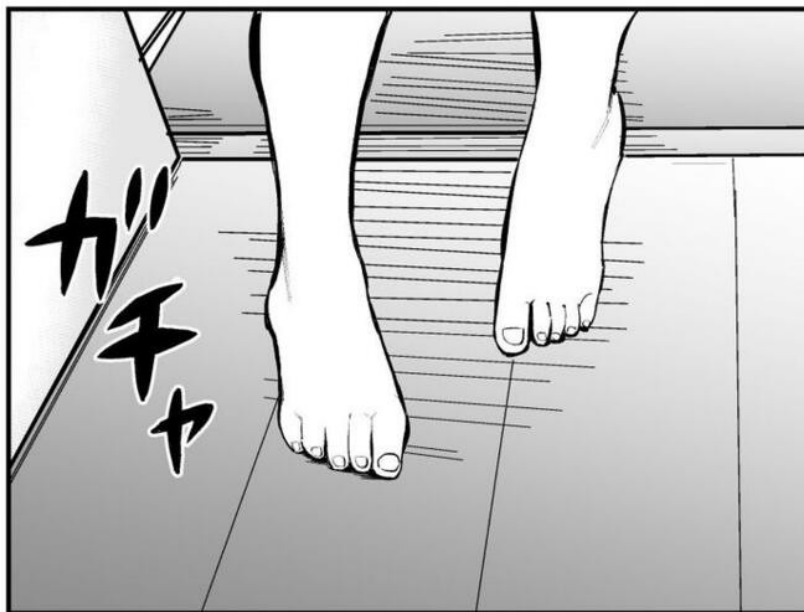






空ー！

シャワー
上がったよ





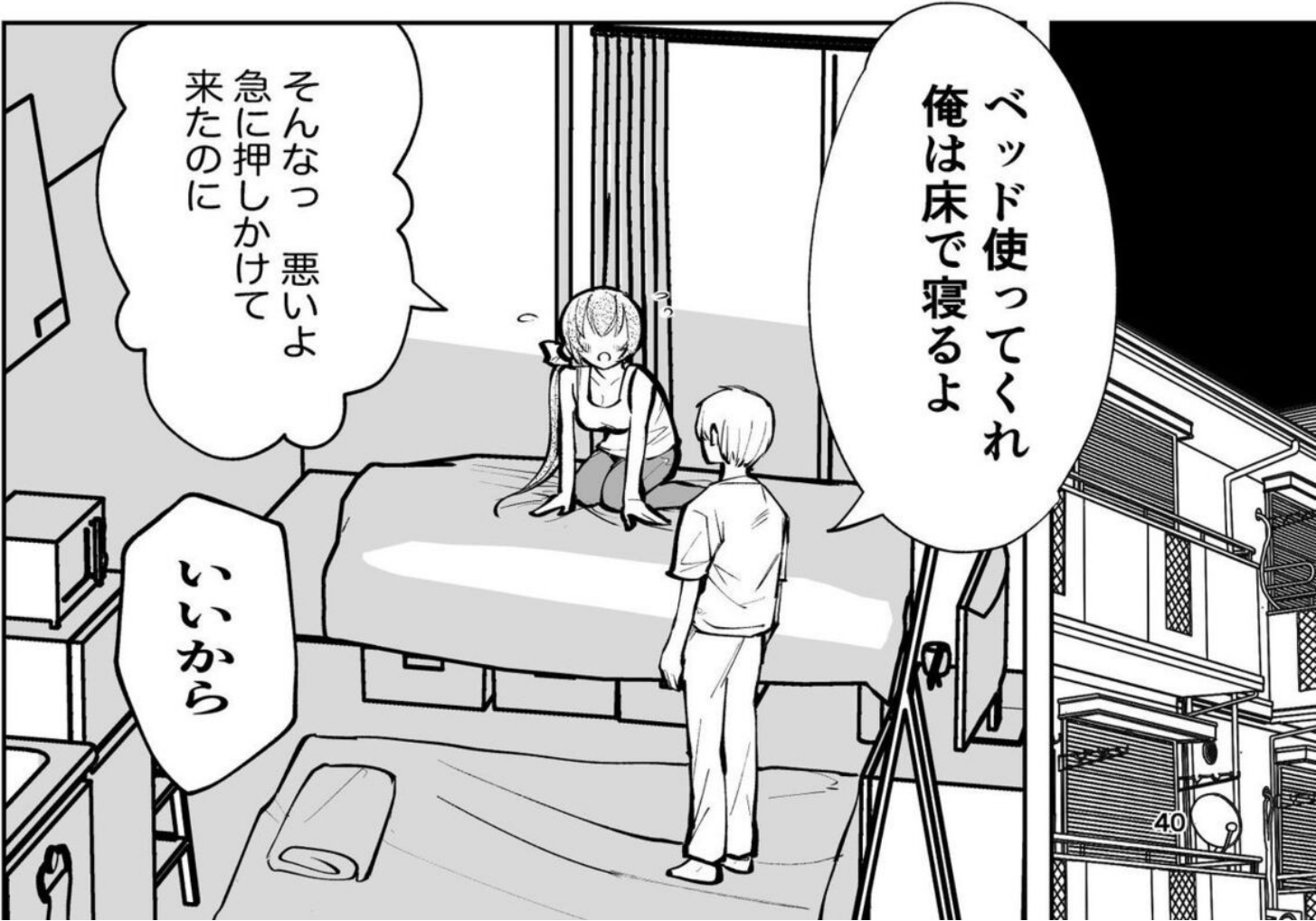
たふん

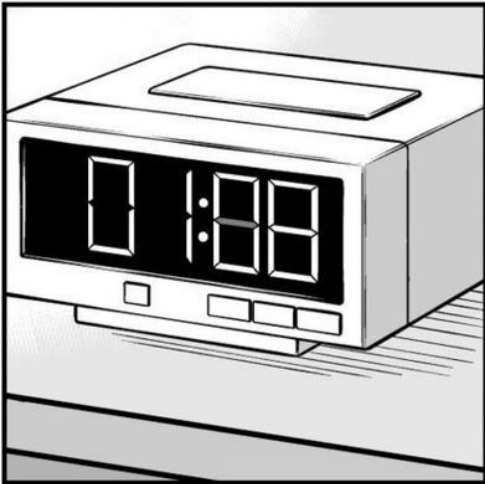


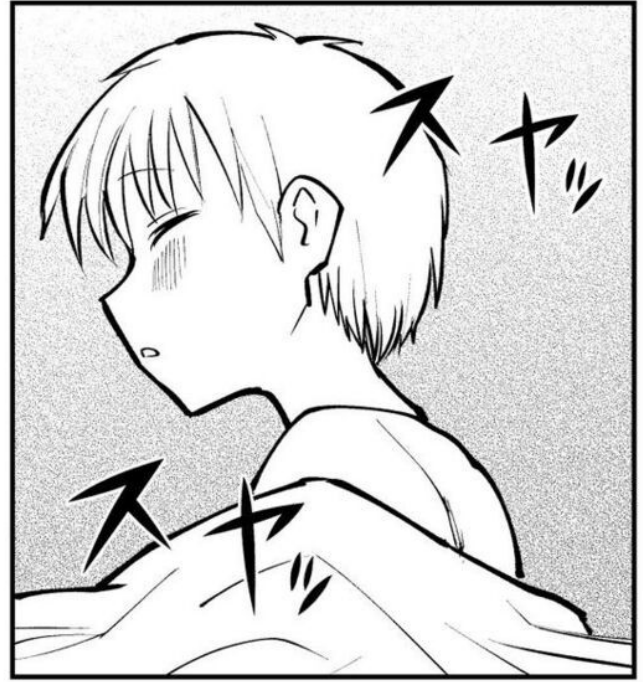
そつ言う
問題じゃ

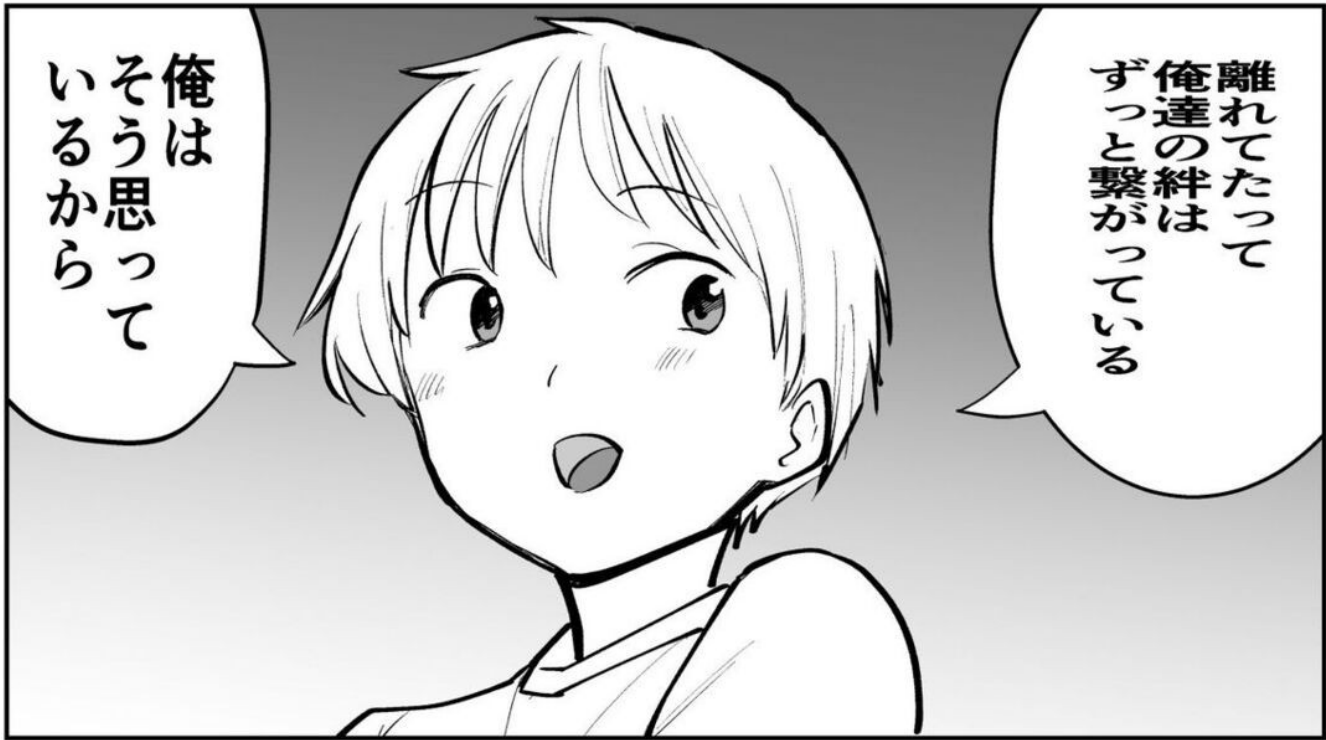
大丈夫
寒くないから

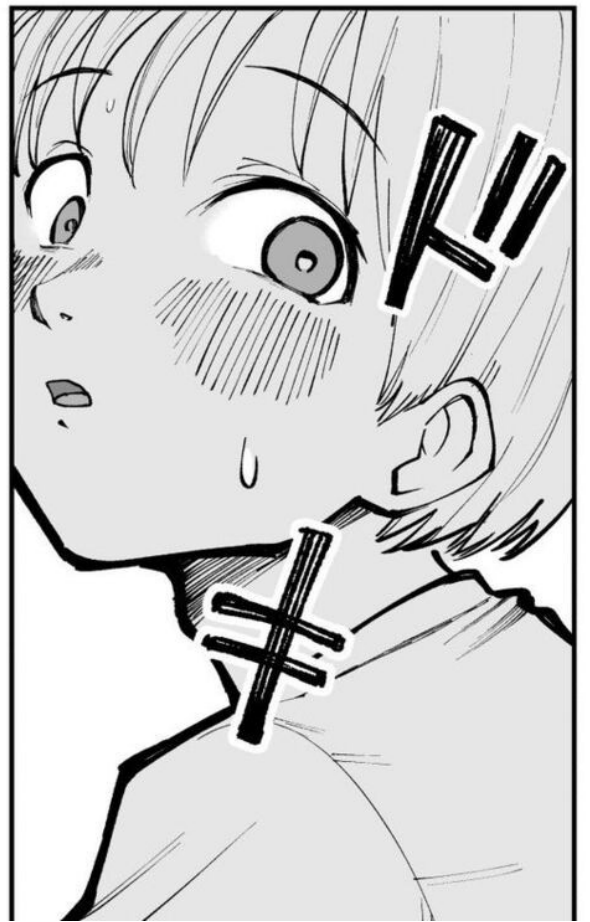
バ、バカ
服着る!













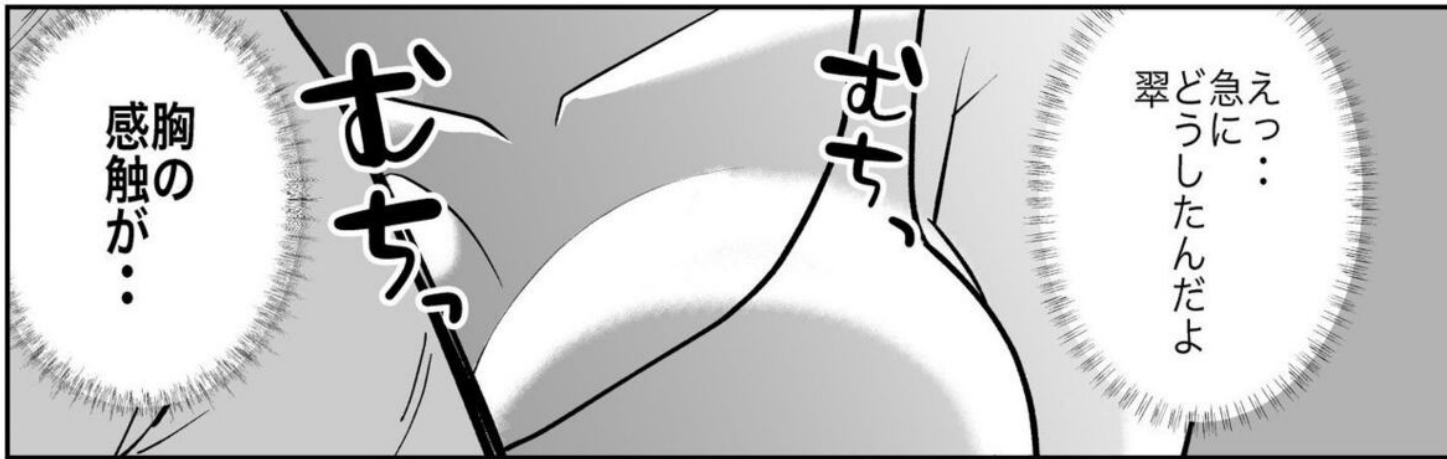
誰もみてないよ

けど
今夜は2人きり



そ…
そうだな
いつもの
賑やか
だったもんな

む、胸が
背中当たって
るんだけど



胸の
感触が…

むずっ
ざっ

えっ…
急に
どうしたんだよ
翠



羽翠



舐めやがって
女扱い
するんじゃないねー!





ちよっ!
三日分の食糧
が...

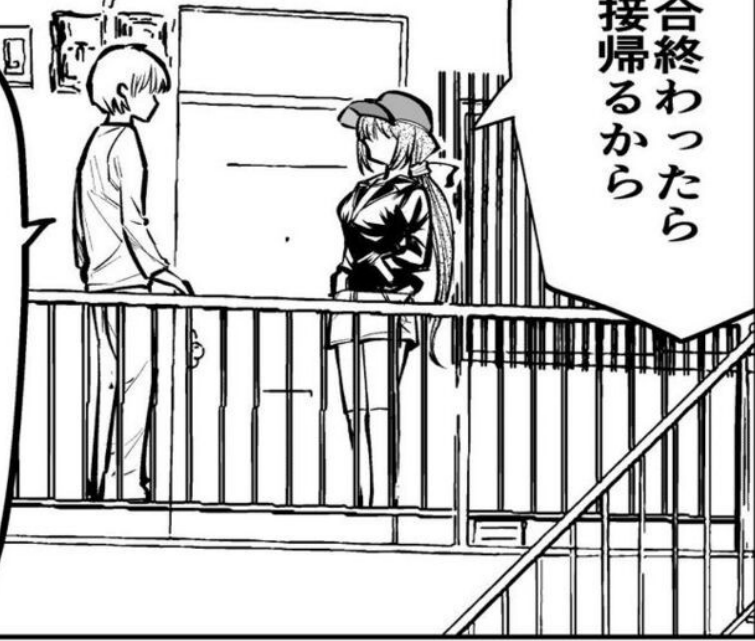
冷蔵庫の中身
全部明ける



うん、
船の時間
あるから



えっ
何だよ
また寄っ
ていけよ
一晩ゴ
ハンだ
けでも
一緒に



試合終わったら
直接帰るから



ありが
とうね
泊めて
くれて

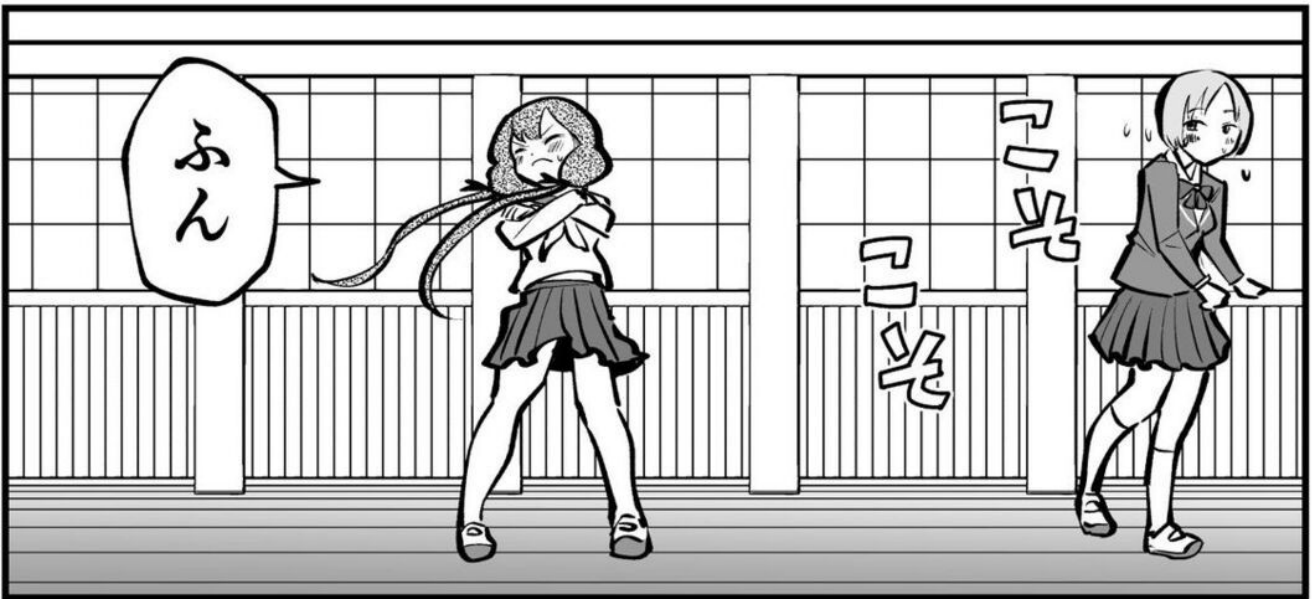
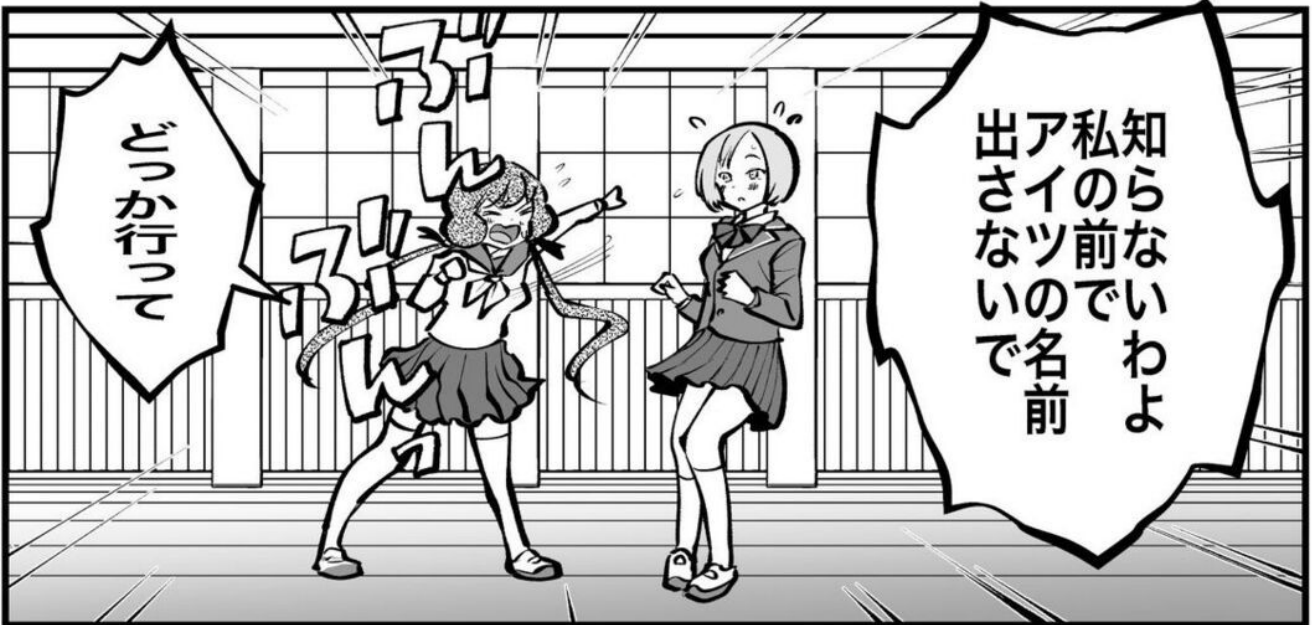
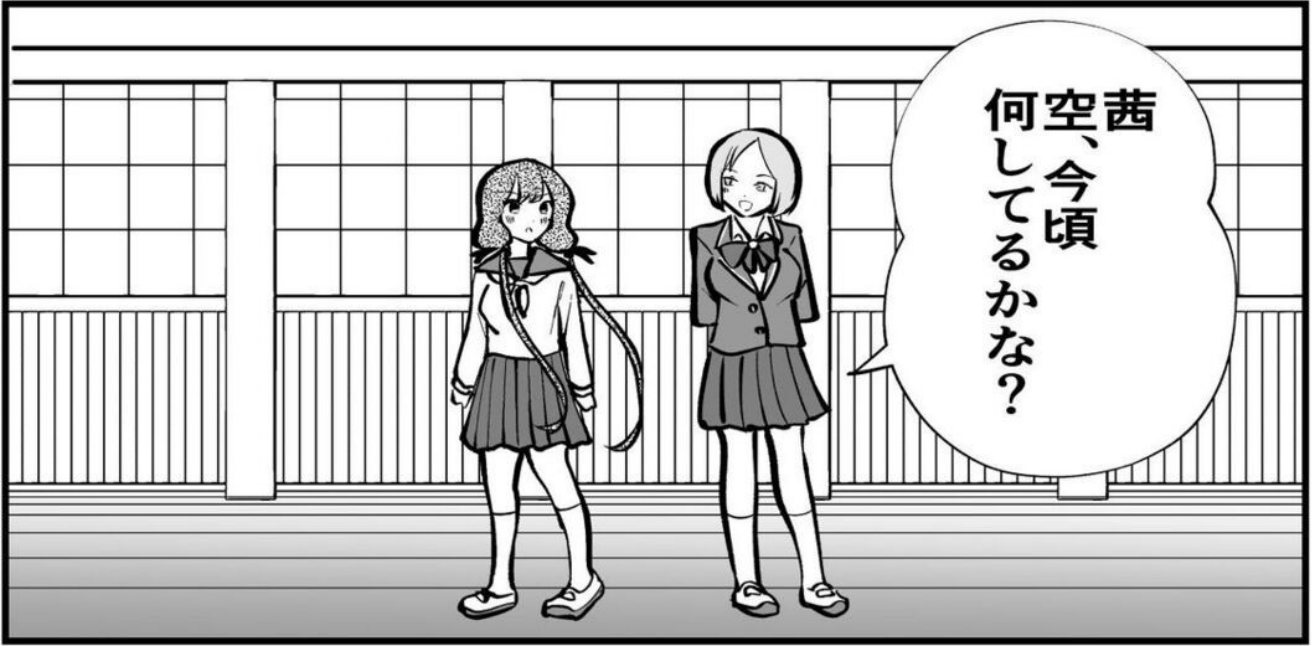
またよ
でも
来い

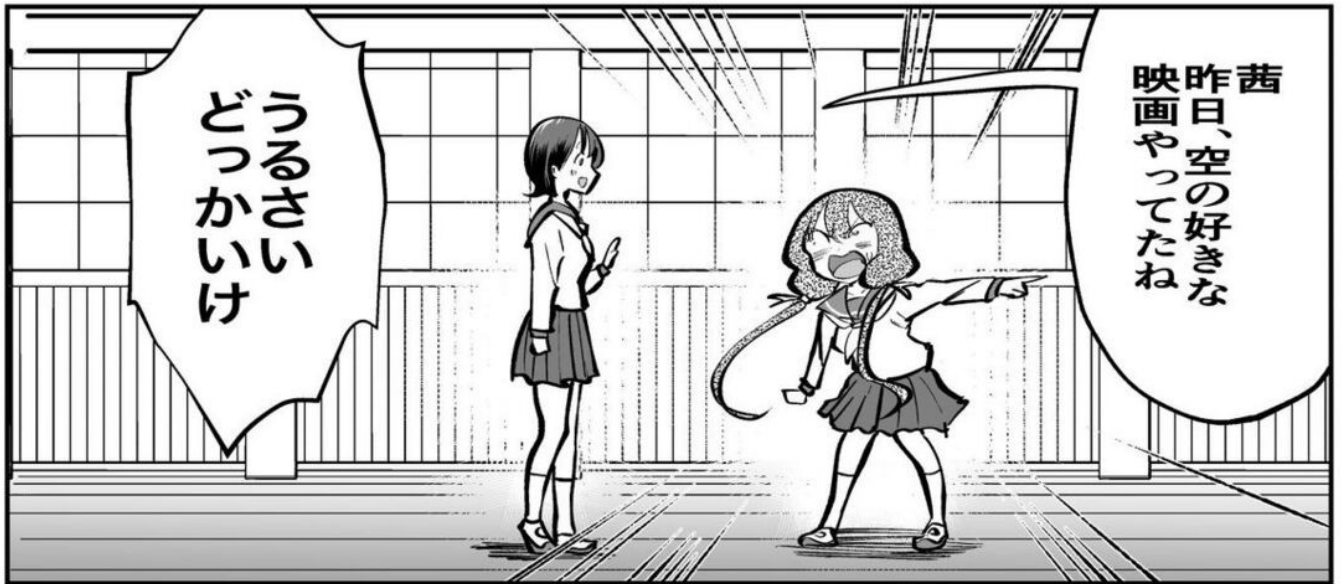


そっか…













いくぞ
萌黄!!



あ あ

ドン

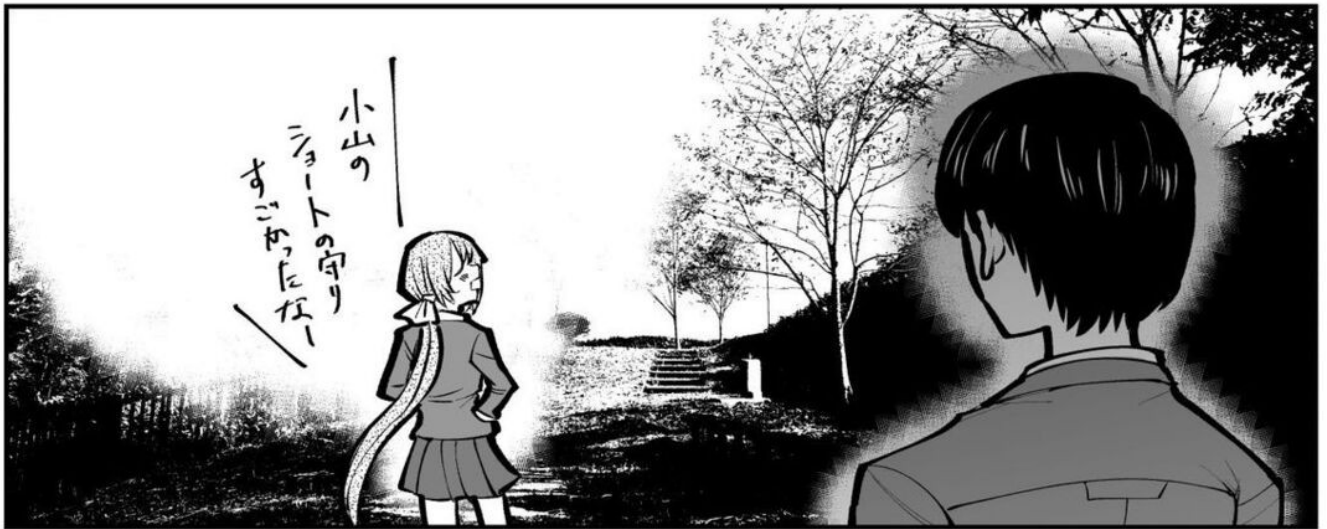
ドガ

ドム

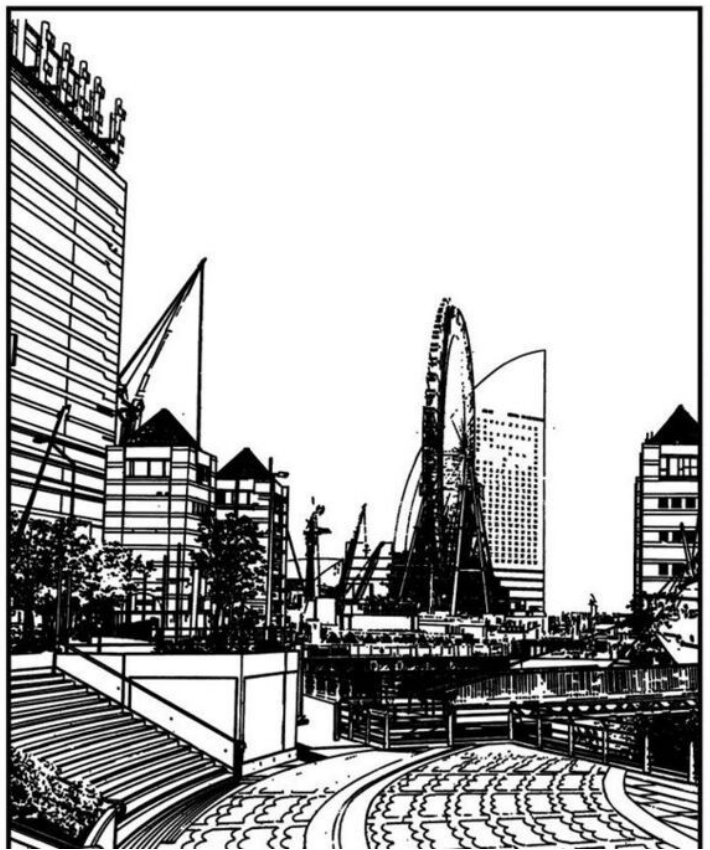
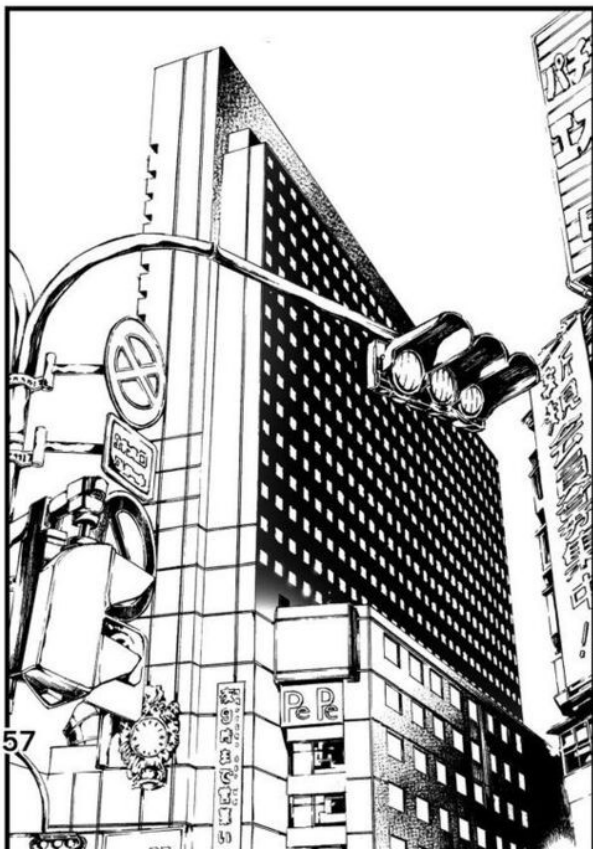
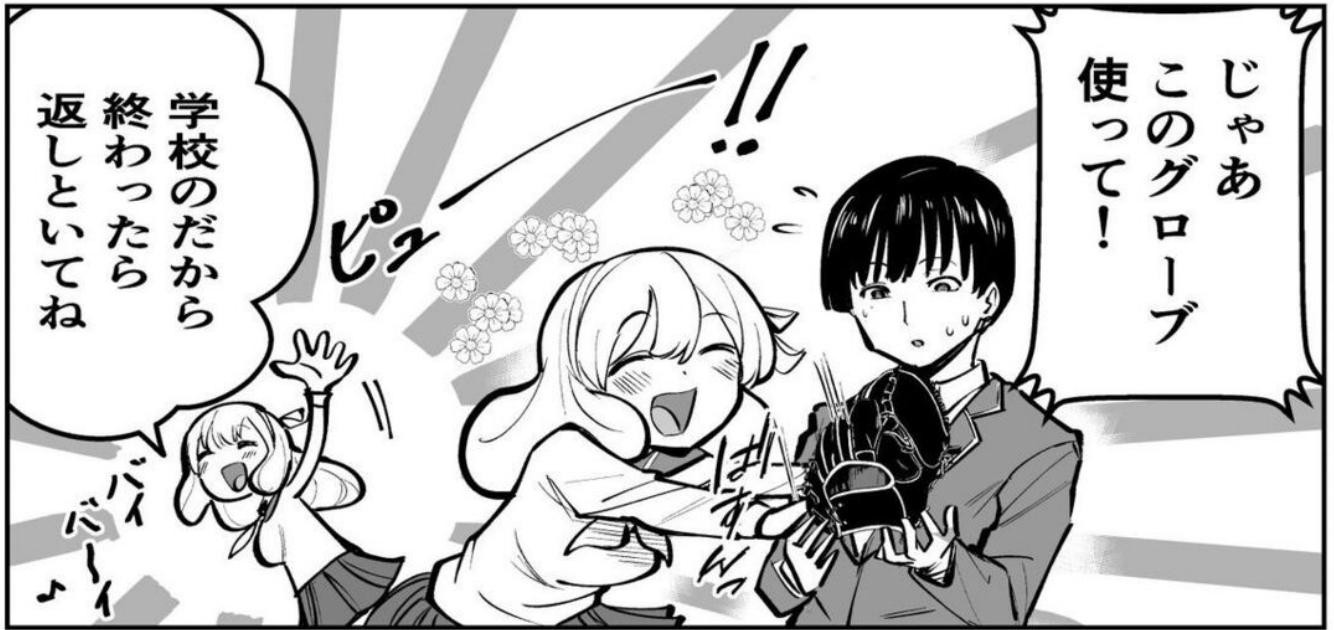


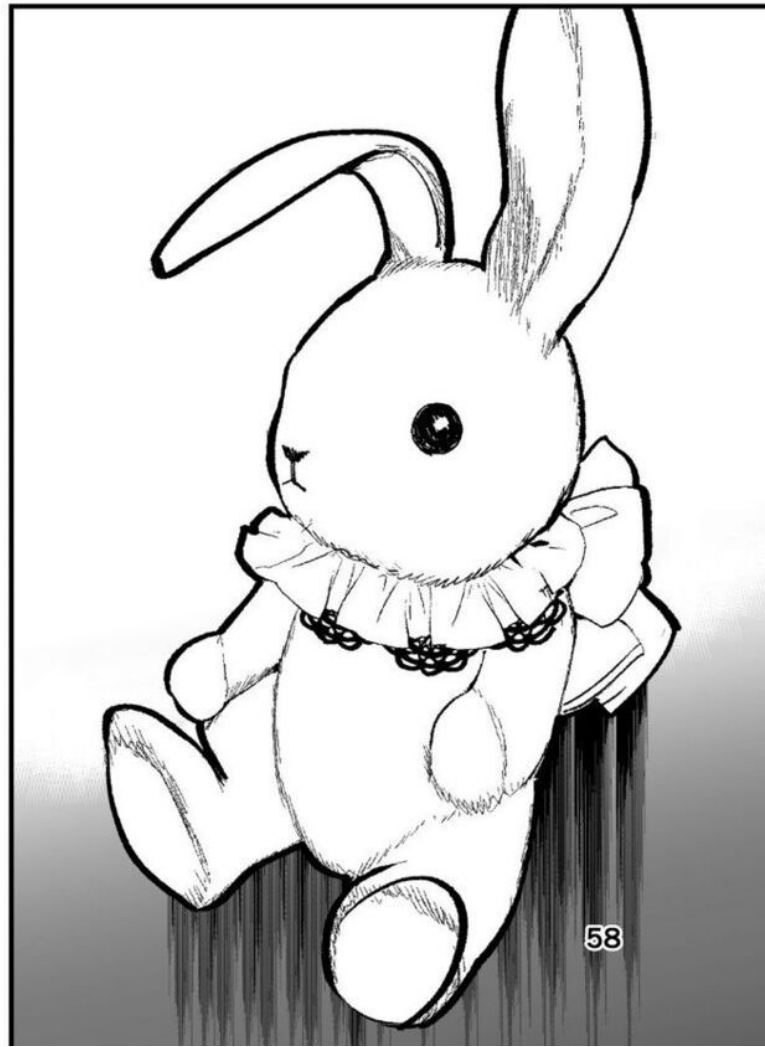
萌黄
小さい頃は
キヤッチャー
やりたがってた
じゃんか

それは一番
走らなくて
良いポジション
だったからー



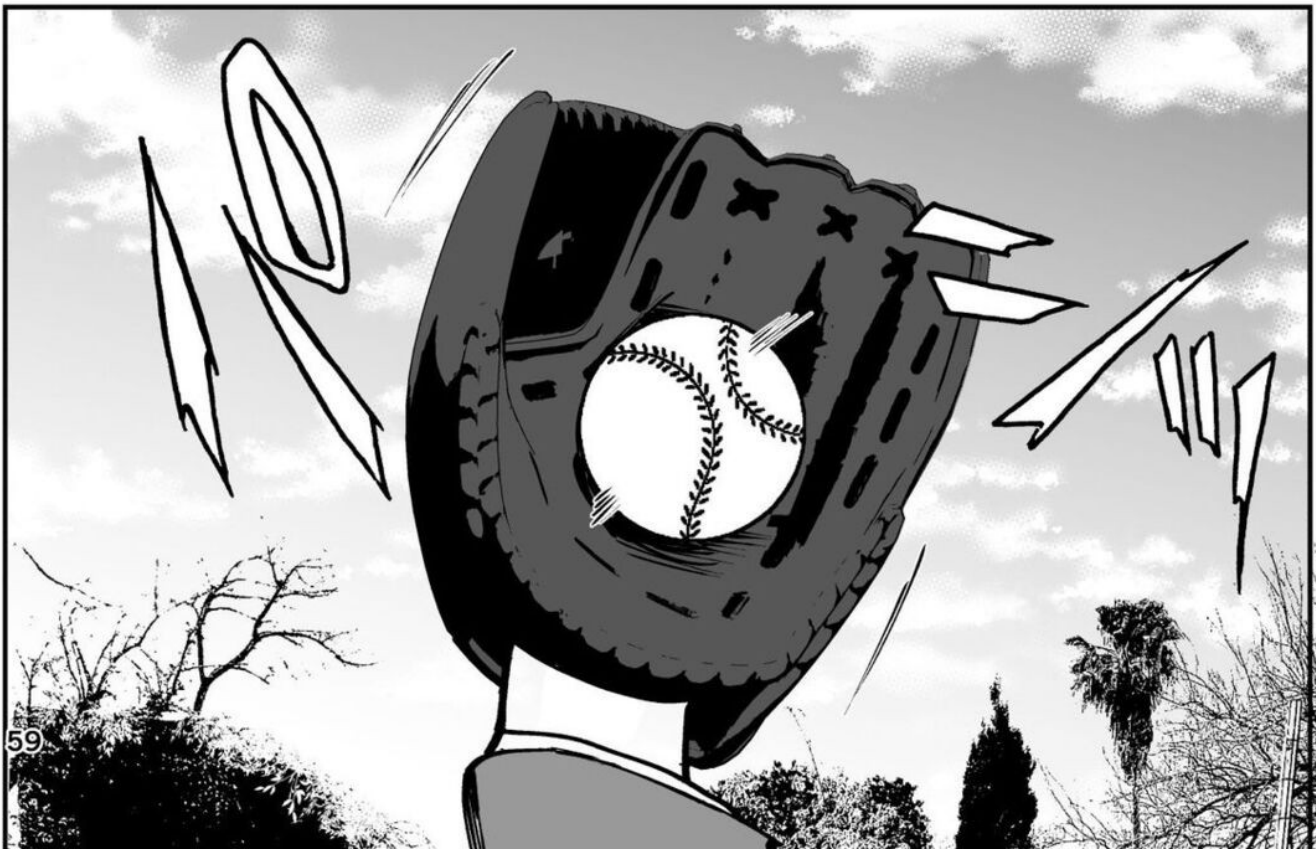






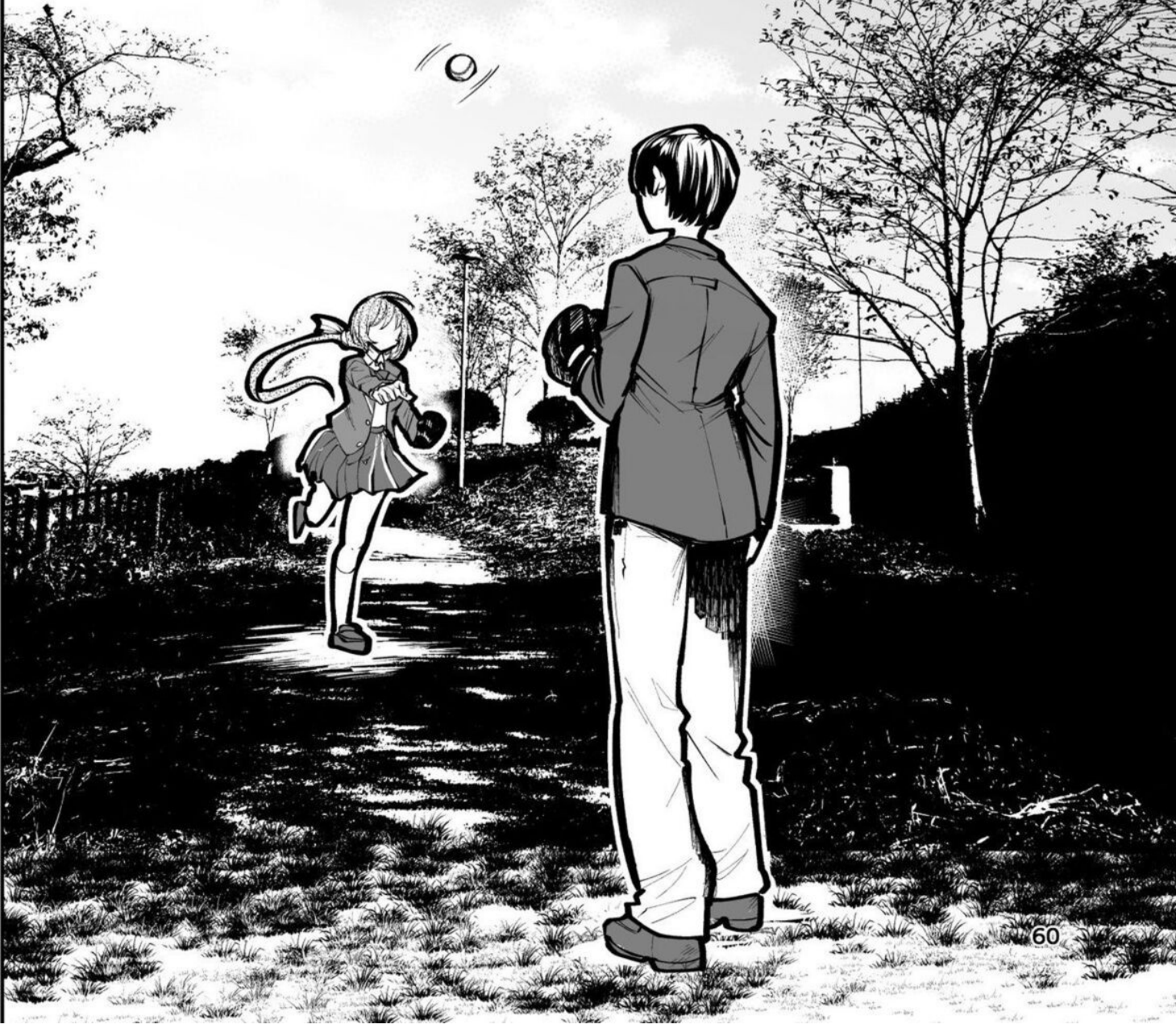
翠^{あきこ}
欲しそうに
してた

今度
会った時は…



付き合ってくれて
ありがと
今日はどうしても
身体動かしたい
気分だったんだ

ひゃー!







なに？



初めて
会った時から
思ってたけど

小林さん
かわいいよね

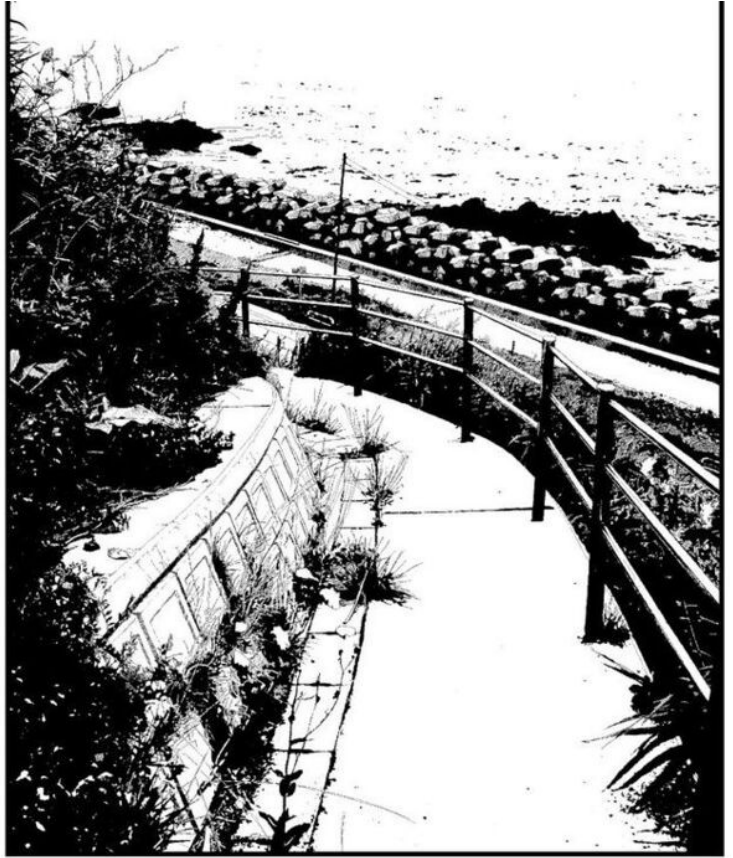


はっ
私がつ
が？！

からかうな
！！









送られてきて
遠慮せずに
食べて

本当に
こんな
良い肉
食べて
いいのか？



遠慮なんて
しないよ

いただきます
まーす

こりゃ
うめー!!



からかうなっ

ま、また
そうやって



食べてる所も
かわいいね



からかって
ないって

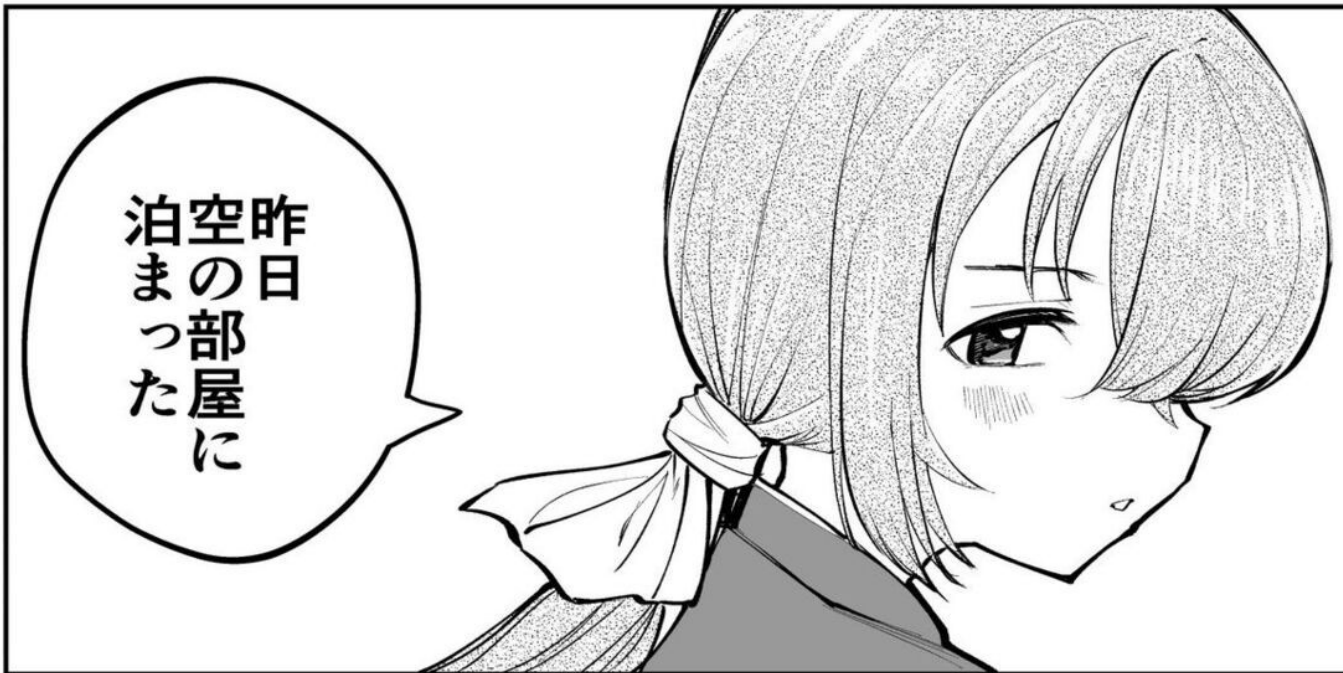
島に男が
いたなら
小林さん
絶対モテたと
思うよ



空がいたよ



空とは
どこまで
いったの？



昨日の
空の部屋に
泊まった



何も
ないけど……

……



そこで

何か
あった？

小さい頃から
私はどうにも素直に
なれない性格で…

そのせいでいつも
空は私の扱いには
困っていただけない
気づいてた

今回は
心を決めて
素直になろうと
私なりに
頑張ったんだけどね

やっぱり無理だった
幼馴染として過ごした
時間が長過ぎたかな

小林さん…









女あつかい
すんなよ



お前ほんと
そうやって
からかうの
やめる

私の方が
力強いからな



えんじょ?

可愛い女の子だよ



小林さんは自分の
可愛さに
気づいてないんだね

笑顔も
とっても可愛いし
元気な笑い声も
魅力的だ

可愛い服も
絶対似合うよ
今度買って
あげてから
色々着てみせて
欲しいな

フリフリ
スカートのや
女の子らしい
ゆったりした
ニット
何着たって
きつと可愛いよ

恥ずかしがる
必要ないよ

小林さんは
最高に可愛いんだから

肌も赤ちゃん
みたいなの
綺麗な肌だね

髪も
こんなに長いのに
毛先までサラサラ

耳も
瞳も
唇も
かわいい

怒ってる顔も
泣いて顔も
かわいい

素直になれない所も
女の子らしくて可愛いよ

そんな
かわいらしい小林さんが
俺は大好きだよ



かわいいよ

いつも
思ってた

こっち
見て

小林さんの
かわいい所

もつと
見せて

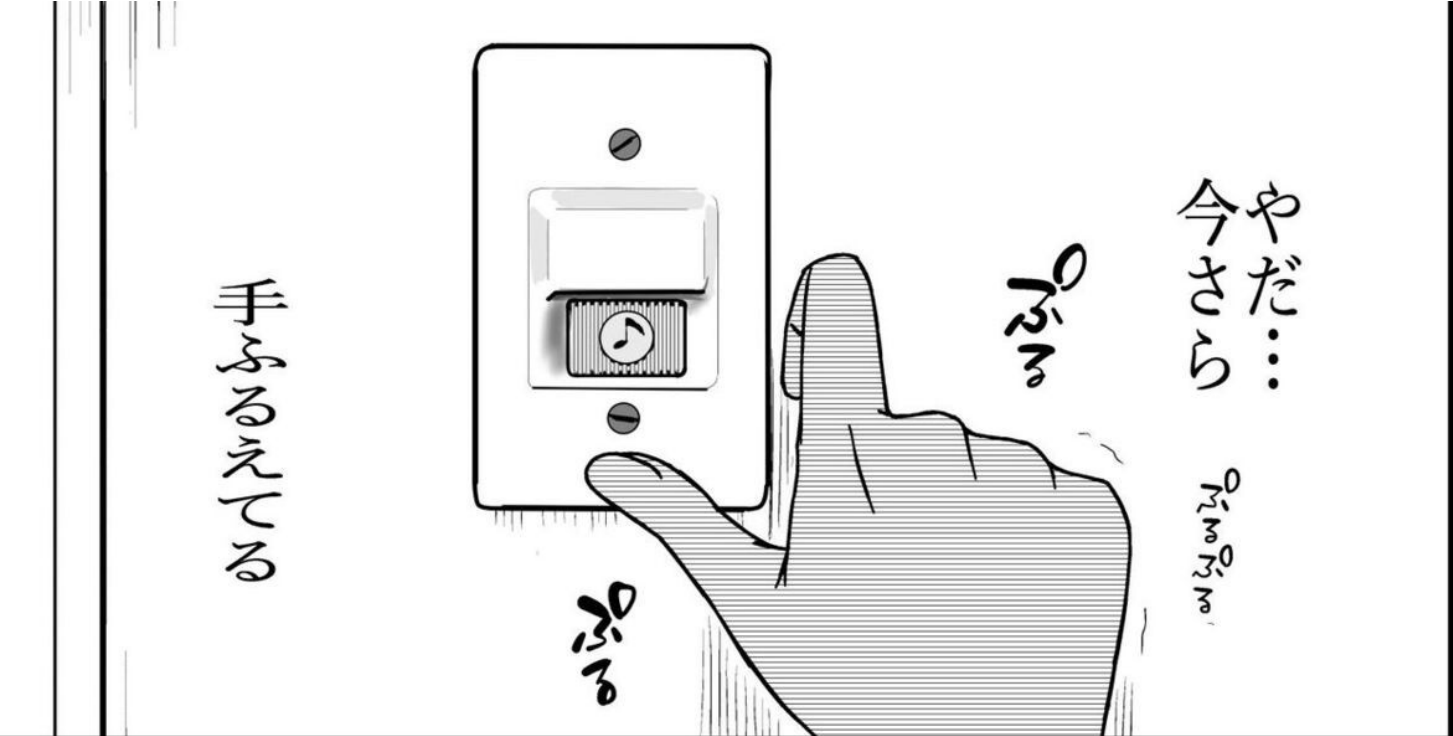


照れてる
顔も
かわいい

世界一
かわいいよ

感じて
るの？

小林さんの事
もつともつと
知りたいな



やだ：
今さら

ひんひん

ひん

ひん

手ふるえてる



翠
どうして!?

空に会いたくて

なんて言えたら
少しはかわいい気が
あるのかな



私の
ガラじゃないだろ

なによ
何か言つてよ
私だつて!!!

バカ
服着ろ

私なんかの
身体で
照れて
くれてるの？

今夜は
2人きり
誰も見てないよ

ねえ、空
私は…

腹減ったな
何か食うか

わかつてる
私なんて…

可愛いよ
小林さん

おっばいも
綺麗だね

かわいい
声出すんだね

あっ

ふふふ

かわいい声
もつと出させて
あげる

んっ

気持ち良い所に
当たって反応しちゃうのも
かわいい

あーん

ああ

こんな
かわいい娘が
今ままで処女だった
なんて
奇跡だよ



この巨乳を
目の前に
必死に
我慢した
のか？



空
お前は本当に
バカだな



お前が大切に
手つかずで
残していった
女の子

俺が
美味
いた
たくわ

モッサ♡

モッサ♡

モチッ♡
81





この島で
ハーレムを作る





小さい頃にしたの
翠とのケンカのか
原因が何だったのか
思い出そうとした

その夜
俺は

なめやがって



女扱い
するんじゃないやねえ

女扱い…



俺は翠アズキに
いったいなんで
言ったんだっけ？

だけど

まだ
小さかった
昔の
こと…

ケンカの原因を

俺は結局
思い出す事は
出来なかつた



肌色の青春②—終





chapter3へ続く...

次回予告



そんな事言われてもさ~

具体生のないアドバイス



とっ…
とっ…
とっ…
でも

エッチな
内容だったんです

萌黄はいつたい
何を覚えて
しまったのか…?
?

肌色の青春 chapter3

2022年秋頃 配信予定—

拙作『僕はラブソングが歌えない』

作:高井唯人
(発売:双葉社)

も、
よろしく
お願いいたします



僕はラブソングが歌えない (全2巻) Kindle版

www.amazon.co.jp

星☆評価、レビュー

SNSやブログなどでの紹介
よろしくお願ひします。

作者のTwitterのフォローして頂けたら、
配信の予定などチェックできます

twitter→高井唯人
@takaiyuito



背景の一部に銀杏社様の
山本直樹先生の背景データを使用しております

